

小竹地区地域振興に関する要望

1. 要望の趣旨

小竹地区は、平成25年1月に氷見市の強い要請により、下水道整備地域の指定を辞退し、「浄化槽整備推進モデル事業」の受け入れを決定した。

その際、宮田校下で唯一下水道整備地域から外れることから、これに代わる小竹地区住民の総意として5項目の小竹地区の地域振興策の要望を行った。

これに対して平成25年2月に、当時の氷見市長・副市長・建設部長をはじめ関係部署より前向きな対応の約束をいただいた。

事実、5項目のうち市道(旧国道160号線)西側の側溝のグレーチング化を25年度中に実現いただいた。この点迅速な対応に深く感謝申し上げたい。

残された項目についても、要望に至った経緯・背景を充分斟酌いただき、26年度以降早急に予算化出来るように特段の配慮をお願いしたい。

加えて、8月の洪水被害もあり新たに2項目の要望についても、緊急性があり適切な対応をお願いしたい。

2. 要望の項目

(1)市道西側(旧国道160号線)法面及び用水整備

(理由)道路法面の老朽化及び融雪に伴う法面崩落防止と用水埋没防止

(2)市道東側(旧国道160号線)側溝グレーチング化

(理由)通行車両の脱輪事故の防止等交通安全対策

(3)小竹川・泉川三方護岸改修

(理由)法面崩壊防止と洪水被害防止

なお、8月の洪水における法面崩壊箇所と河床えぐり箇所の災害復旧については優先的に実施願いたい。

(4)市道(旧国道160号線)融雪装置全線設置(山本敬宜宅——小西運送間)

(理由)冬季の積雪対策及び交通安全対策

「新規要望」

(5)取水堰(小竹公民館前・小竹川)の手動操作水門の設置

(理由)洪水時の流水制御と土砂堆積防止

(6)林道側溝改修

(理由)洪水時の林道の損壊防止と住宅への浸水等2次被害の防止

以 上